

# 議会だより

NO.74

令和6年2月10日

# まががわ



栃木県那珂川町

テーマ(ふれあい)  
ここは、注意してね。

## 主な内容

12月定例会の結果		
ここが聞きたい!	一般質問(5人)	(2P~4P)
高校生との意見交換会	ほか	(5P~9P)
議会・委員会のうごき		(10P~13P)
キラリ☆まちおこし・編集後記		(14P~15P)
		(16P)

〒324-0692 栃木県那須郡那珂川町馬頭555

●発行/栃木県那珂川町議会 ●編集/那珂川町議会広報特別委員会  
電話0287 (92) 1170 e-mail gikai@town.tochigi-nakagawa.lg.jp

## 下水道事業・農業集落排水事業

### 経営状況の明確化・適正な資産管理のため

# 公営企業会計移行を可決

令和5年第5回那珂川町議会定例会は、12月5日に開会し、会期を7日までの3日間と定め、5名の一般質問のほか、条例の制定、令和5年度補正予算の審議などを行いました。  
今期定例会には、議案21件が上程され、全ての議案を可決しました。

#### ◆定例会の主な日程◆

- 12月5日(火) 一般質問(大金清議員、矢後紀夫議員、神場圭司議員)、常任委員会
- 12月6日(水) 一般質問(川俣義雅議員、益子明美議員)、常任委員会
- 12月7日(木) 議案審議、全員協議会、議会改革特別委員会

#### 条例制定

#### ◆下水道事業の設置等に関する条例の制定

(全員賛成 原案可決)

町が運営している下水道事業と農業集落排水事業について、令和6年4月1日より、経理方式を地方公営企業法による企業会計(複式簿記・発生主義)方式に移行するため、必要な事項を定めた新たな条例を制定したものです。

**質問** 第3条の「経営の基本」にある経済性の発揮と公共の福祉の増進では、どちらを優先すべきと考えているか。

**答弁** 公共の福祉の増進が大きなことで優先順位は高いが、経営をしていくうえで経済性も重要になることから、両方とも重要と考えている。



#### 何がかわるの？

**答** 経理の方式が特別会計から公営企業会計に変わることにより、貸借対照表や損益計算書等の財務諸表を作成することになります。

#### 補正予算

#### ◆一般会計補正予算

(賛成多数 原案可決)

一般会計補正予算は、人事院勧告による職員人件費の増減をはじめ、障害者福祉サービスの利用者数の増加に伴う扶助費のほか、ひばり認定こども園のエアコン更新工事に要する費用など、1億3400万円を増額するもので、補正後の予算総額は、91億3000万円となりました。

#### 〈補正予算の主な内容〉

- ・障害者福祉サービスに係る経費 9033万円
- ・マイナンバーカード発行のためのシステム改修に係る経費 584万円
- ・ひばり認定こども園のエアコン更新工事に係る経費 1350万円
- ・馬頭公園の枯松伐採に係る経費 200万円
- ・馬頭小学校理科室の室外機更新工事に係る経費 159万円
- ・小川中学校特別教室等の受水槽用水ポンプ更新工事に係る経費 157万円

**質問** 観光費の工事費60万円は。  
**答弁** ゆりがねの湯の露天風呂排水バルブ改修工事、まほろばの湯排水管漏水改修工事を予定。

**質問** 温泉の改修工事について、費用は指定管理者の負担では。  
**答弁** 指定管理者と相談したうえで町が負担することとした。

**質問** 認定こども園費の需用費350万円の概要は。  
**答弁** 物価高騰における2園の賄い材料費の増額。

**質問** ひばり認定こども園のエアコン設置の詳細は。  
**答弁** エアコン12基の改修。

**質問** エアコンの更新費用を当初予算に計上しなかった理由は。  
**答弁** 夏の猛暑に対応できるように繰越して事業を行うもの。

**質問** 不具合がある中で、今年の夏はどのように対応したのか。  
**答弁** 不具合が出た場合には、スポットクーラーを設置しエアコンと併せて対応した。

令和5年度 一般会計及び特別会計補正予算

(単位：千円)

会計名	補正前の額	補正額	補正後の額
一般会計	8,996,000	134,000	9,130,000
ケーブルテレビ事業特別会計	1,380,000	10,000	1,390,000
国民健康保険特別会計	2,075,000	2,400	2,077,400
後期高齢者医療特別会計	237,500	700	238,200
介護保険特別会計	2,005,400	1,800	2,007,200
下水道事業特別会計	286,000	△4,800	281,200
農業集落排水事業特別会計	69,000	5,400	74,400
水道事業会計	399,000	900	399,900

- ◆ ケーブルテレビ事業特別会計補正予算
  - ◆ 国民健康保険特別会計補正予算
  - ◆ 後期高齢者医療特別会計補正予算
  - ◆ 介護保険特別会計補正予算
  - ◆ 下水道事業特別会計補正予算
  - ◆ 農業集落排水事業特別会計補正予算
  - ◆ 水道事業会計補正予算
- (いずれも全員賛成原案可決)

指定管理

◆ ケーブルテレビ施設に係る指定管理者の指定

(全員賛成 原案可決)

ケーブルテレビ放送センターの運営や維持管理、自主放送番組の制作などについて、トランスセンス株式会社を指定管理者として指定するものです。指定の期間は、令和6年4月1日からの3年間で、1年間の指定管理料は、トランスセンス株式会社から提案のあった1億4900万円をもとに年度協定により決定されることとなります。

今回の指定管理については、今年度から町が整備を進めているケーブルテレビ施設の光化整備事業に伴い、旧施設を除き光化された施設の管理運営を委託することから、前回の指定管理料と比較すると、指定管理料の限度額が、3000万円程度引き下げられています。



ケーブルテレビ放送センター

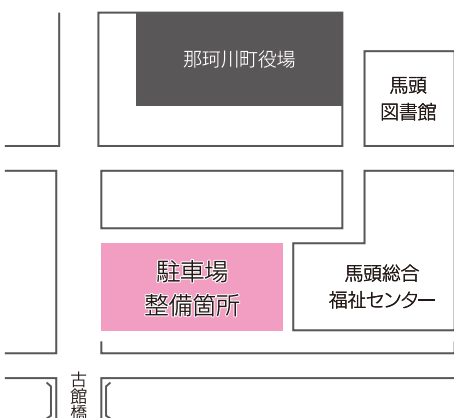
契約

◆ 馬頭総合福祉センター駐車場整備工事請負契約の変更

(全員賛成 原案可決)

令和5年9月の定例会で議決した馬頭総合福祉センター駐車場整備工事の請負契約の締結について、工事設計書の変更に伴い、変更契約を締結するものです。

馬頭総合福祉センター駐車場整備工事については、敷地内に残されていた建物の基礎部分の取壊しについて、当初の設計では無筋構造物の取壊しを予定していましたが、基礎の部分に鉄筋が入っていることが確認されたことから、当初の設計書を変更し、鉄筋を含んだ構造物の取壊し及び運搬処理の費用として、410万3千円を増額するものです。



第5回定例会議案採決(12月7日)の状況

賛成:○ 反対:●

議案の内容	議員名	神場	矢後	高野	福田	大金	川俣	小川	鈴木	益子	大金	川上	小川
		圭司	紀夫	泉	浩二	清	義雅	正典	繁	明美	市美	要一	洋一
議案第1号	那珂川町下水道事業の設置等に関する条例の制定について	町長提出	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第2号	那珂川町下水道事業企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の制定について	町長提出	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第3号	那珂川町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	町長提出	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第4号	那珂川町長等の給与及び旅費に関する条例の一部改正について	町長提出	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第5号	那珂川町職員の給与に関する条例の一部改正について	町長提出	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第6号	地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理について	町長提出	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第7号	那珂川町子ども・子育て会議条例の一部改正について	町長提出	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第8号	那珂川町下水道事業及び那珂川町農業集落排水事業の地方公営企業法適用に伴う関係条例の一部改正について	町長提出	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第9号	那珂川町農業集落排水事業特別会計条例及び那珂川町下水道事業特別会計条例の廃止について	町長提出	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第10号	令和5年度那珂川町一般会計補正予算(第5号)の議決について	町長提出	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
議案第11号	令和5年度那珂川町ケーブルテレビ事業特別会計補正予算(第1号)の議決について	町長提出	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第12号	令和5年度那珂川町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)の議決について	町長提出	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第13号	令和5年度那珂川町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)の議決について	町長提出	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第14号	令和5年度那珂川町介護保険特別会計補正予算(第2号)の議決について	町長提出	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第15号	令和5年度那珂川町下水道事業特別会計補正予算(第2号)の議決について	町長提出	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第16号	令和5年度那珂川町農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)の議決について	町長提出	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第17号	令和5年度那珂川町水道事業会計補正予算(第1号)の議決について	町長提出	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第18号	那珂川町ケーブルテレビ施設に係る指定管理者の指定について	町長提出	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第19号	馬頭総合福祉センター駐車場整備工事請負契約の変更契約の締結について	町長提出	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第20号	栃木県市町村総合事務組合規約の変更について	町長提出	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第21号	那珂川町国民健康保険税条例の一部改正について	町長提出	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※益子純恵議長は採決に加わりません。

第1回議会 1月臨時会

令和6年第1回那珂川町議会臨時会が1月30日に開会され、物価高騰支援などに係る、令和5年度補正予算の審議を行いました。

専決処分

◆一般会計補正予算

(全員賛成 原案可決)

6月定例会で補正予算が成立した住民税非課税世帯への生活支援特別給付金事業について、3万円の支給事業を拡充し、1世帯当たり7万円を支給するとした補正予算の専決処分を承認しました。

補正予算

◆一般会計補正予算

(全員賛成 原案可決)

物価高騰の支援事業として、住民税の均等割世帯へ1世帯当たり10万円を給付するほか、子育て世帯のうち、住民税均等割世帯または住民税非課税世帯に対し、18歳以下の子ども1人当たり5万円の給付事業を含む補正予算を可決しました。

# 一般質問！ 大金 清 議員

- Q 農業における後継者対策と活性化について
- Q 林業における後継者対策と活性化について
- Q 馬頭公園の維持管理と整備計画について

## 農業の後継者対策は

(町長) 農業従事者は10年間で587人と3割以上減、担い手確保が喫緊の課題



大金 清 議員

具、親元就農者に対し、農業機器、農産物加工機械器具等の整備等の一部の経費を助成している。

**質問** 就農者にトラクター購入に係る費用を助成する考えは。

**答弁** 助成を前向きに検討したい。

**質問** 食と農の拠点整備事業の進捗状況は。

**答弁** 基本計画を策定したところであり、施設整備の最終的な方向性は今後決定していく。

**質問** 地区単位で食と農の拠点事業を展開する考えは。

**答弁** 農業者とも意見交換をしながら最終的に方向性を決定したい。

**質問** 新規就農者への支援は。

**答弁** 新規就農ガイドブックの配布による情報提供や就農相談、栽培技術指導や経営指導等のフォローアップに努めていく。

**質問** 農機具等の購入に係る助成制度は。

**答弁** 園芸の栽培管理用機器や器

## 林業の後継者対策と活性化

**質問** 林業の後継者対策は。

**答弁** 林業従事者の確保は、重要な課題として取組んでいきたい。

**質問** 新規就業者の確保と支援は。

**答弁** 担い手対策事業として、研修の受け入れ支援事業のほか、林業機器等の購入に係る費用の補助、技能講習や資格取得に係る経費の補助などに取組んでいる。

**質問** スマート林業の推進施策は。

**答弁** 林業用ドローンの購入費用などを助成しているが、実績がないことから活用について関係機関とも調整したい。

## 馬頭公園の維持管理と整備計画

**質問** 馬頭公園の今後の在り方は。

**答弁** 多種多様な用途で利用されているため、存続していく必要がある

あると考えている。

**質問** 防犯灯の増設と防犯カメラ設置は。

**答弁** 令和6年度からの再整備計画の中で、防犯対策についても安全が保たれるよう検討したい。

**質問** 公園のバリアフリー化は。

**答弁** 公園内の全体に段差があるため、再整備計画で検討したい。

**質問** 町民の要望に寄り添った馬頭公園の再整備計画を。

**答弁** 馬頭公園が多くの方々に親しみを持って楽しんでいただける場としてあり続けられるよう再整備を進めていく。



再整備が求められる馬頭公園

# 一般質問！ 矢後紀夫 議員

- Q 中学校における部活動について
- Q 那珂川町奨学金制度について

## 生徒数が減少し続ける中、今後の中学校部活動は

(教育長) 地域移行を含めた現行の問題を、現在検討委員会にて協議中



矢後紀夫 議員

### 中学校部活動について

**質問** 部活動の運営のため、生徒全員に部活動加入を学校が強制してはいいか。

**答弁** 原則、部活動加入は義務ではないが、教育的意義が高いと考へ加入を全生徒に推奨している。

**質問** 小学生時から力を入れていく活動について、中学校の部活に無いスポーツや活動もある。加入推奨によって、それらに専念させられないとの保護者からの不満の

声をどう思うか。

**答弁** 生徒数減少の中で、全てを認めてしまうと部活動の単独チームの編成が困難になったり難しい課題であり、中学部活動のあり方検討委員会で協議している。

**質問** 学校職員の働き方改革などの観点から、令和7年度までに中学部活動の1つ以上を地域移行するよう、国・県は進めているが那珂川町の進捗状況は。

**答弁** 国、県の動きを見ながら、「地域移行するかどうか」から検討委員会で協議している。

**質問** 中期の音楽部活動教育がなければ、那珂川町から音楽家を創出することは皆無と思うが、小川中学校に音楽部がないことをどう思うか。

**答弁** 本町の音楽文化が引き継がれていないことは非常に大きな課題と考える。文化の継承について、部活動として活動することが適切

なのかも含め、在り方検討委員会に提案する。

**質問** 文化部の少ない部活動に少子化でも対応できる、町について学んだり研究したり、歴史探訪や小砂焼を学ぶような新しい部活動を増設してはどうか。

**答弁** 町独自の活動としては重要な活動ではあるが、生徒数減少の中、部活動として適切かどうか検討していく。

### 那珂川町奨学金制度について

**質問** 奨学金返還免除制度に学校が認めた業績優秀だった者に対して、返還を免除する制度も加えてはどうか。

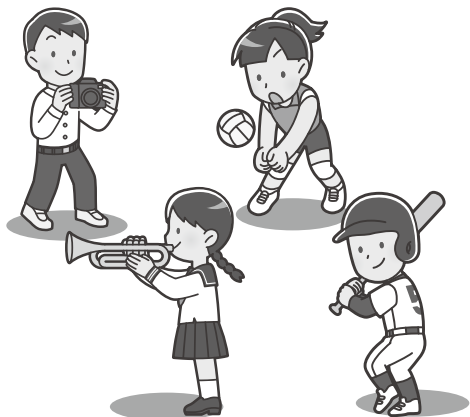
**答弁** 返還免除制度があることは認識している。制度の導入に何が必要なの十分検討する。

**質問** 昨今、貧困と学力は相反するものではなく、募集要項の学校評定3以上という条件は、本来利用したい生徒にとってその壁は厚く、利用できていない。すでに時代に合わない募集要項だとは思わないか。

**答弁** 近隣市町や国・県、民間の奨学金に学力成績の基準を設けていない奨学金もあるようなので調査研究し実情を把握していく。

**質問** 偏差値の高い進学校の学校評定3の生徒と、偏差値の低い学校の評定3の生徒では、どちらを奨学生に選ぶのか。

**答弁** 選考委員会でも指摘があり、協議しているところであるが、選定については、この応募資格をもとに選考している。



# 一般質問！ 神場圭司 議員

Q 放課後児童クラブ運営事業について

## 放課後児童クラブでプールを活用してみてもは

(子育て支援課) 委託事業者等と協議しながら調査研究する



神場圭司 議員

建物を建てるのか、余裕教室のほうを有効に使って放課後児童クラブを運営するのかもしれないところを今検討している。

**質問** 8月分の利用料は、通常月額に比べ2倍の1万6000円としているが、その理由は。

**答弁** 基本となる月額利用料8000円は、4時間程度利用する想定で設定している。

8月分については、夏季休業期間中にあたり、利用時間が最長11時間に及ぶことから、通常時の2倍に当たる1万6000円にしている。

**質問** 今ある減額や補助等よりもっと手厚い支援はできないのか。

**答弁** 兄弟で利用している場合の多子減免について、来年度から実施できるような方向で検討している。

**質問** 夏休み中の利用時間は、午前7時30分から午後6時30分までと長時間であるが、その間どのような活動がされているのか。

**答弁** 宿題、工作、季節のイベント、スポーツ大会など実施している。

**質問** 放課後児童クラブでプールを活用した活動を取り入れられないか。

**答弁** 放課後児童クラブは、保護者が就労等で昼間家庭にいない児童を預かり、適切な遊びと生活の場を提供する場所であり、遊びの一環で運動等を取り入れられている。プール活動について、委託事業者やプールの管理者とも協議しながら調査研究する。

**質問** 夏休みなどの長期休暇中は、保護者の負担軽減のため、お弁当等を提供する考えはあるか。

**答弁** 現時点では、お弁当等を提

供する考えはない。

**質問** 子育て支援の一環として、お弁当の提供を他の自治体より先駆けて取り入れてみては。

**答弁** アレルギー対応など課題等もあるので今後、調査研究する。

### 放課後児童クラブ運営事業

**質問** 那珂川町公共施設等総合管理計画の中で、民営化を含めた運営の在り方を検討するとしているが、その進捗状況は。

**答弁** 計画の方針に基づき、選定委員会で選定された民間事業者に運営を委託している。

**質問** 建物の更新について、これまでどのように検討してきたか。

**答弁** 現在、町としては、新たな



放課後児童クラブの活動の様子

# 一般質問！ 川俣義雅 議員

Q ひろがる農地荒廃の打開策について  
Q 空き家の積極的活用について

## 多くの町民が農業を始められるように

(町長) 農業に意欲を持つ人を増やしたい



川俣義雅 議員

広がる農地荒廃の打開策について

**質問** 4月に農地法が改正され、農地売買の下限面積(50アール)が廃止になり、誰でも農地を手に入れることができるようになった。この背景に何があると考えているか。

**答弁** 農地の利用を促進する観点から行われたと考えている。

**質問** 農地を集約し担い手農家に頼る政策だけでは、耕作放棄地対策が不十分だったということか。

**答弁** 要因のひとつと考えている。

**質問** 町の農地対策も変わるのか。

**答弁** 農地を守るため、農業をやる人を増やしたい。

**質問** 作った野菜を販売せず、自分たちで消費するといった目的でも、農地を手に入れられるのか。

**答弁** その通り。今年度、4名の方が農地を取得している。

**質問** 町が貸し出している「まほろば農園」の利用者は現在、30区画中21区画。実際には、農園を利用する決意ができないのではないかと考えるが、野菜作り教室のようなものを開いたらどうか。

**答弁** いい考えだと思う。検討したい。

**質問** 農業委員会が発行する「農委ながわー」に、こども園のサツマイモ作りの体験があったが、農業体験を小中学校にも広げたらどうか。

**答弁** 農業委員会と相談しながら

進めたい。

**質問** 農地を手に入れる場合、耕作放棄地の工事に補助はあるのか。

**答弁** 町の補助制度はないが、県の補助制度はある。

**質問** 今回の農地法改正を積極的に捉え、担い手農家にも引き続きお願いするのとともに、多くの町民に農業を始めてほしいと考えるが、町長の考えは。

**答弁** 関係機関と連携して、農業に意欲を持つ人を増やす努力をしていきたい。

### 空き家の積極的活用について

**質問** 町は空き家対策計画を策定したが、有効活用での成果は。

**答弁** 「空き家バンク」でマッチングのための情報を掲載し、今年度は7件の契約があった。

**質問** 修繕なし、あるいは修繕すれば住めそうな空き家は、町の調査で473件あり、約4分の3は登録されていないがその打開策

**答弁** 所有者の相談会を開いて制度を周知したい。

**質問** 空き家の有効活用上、何が問題になっているか。

**答弁** 費用をかけて改修や修繕をしなければならぬことなど。

**質問** 高知県梛原町は、国・県の補助金を活用し、町が10年間空き家を借り受け、必要なリフォームを行い利用者に賃貸したのち、所有者に返すという事業に取り組んでいる。リフォームには、町内業者も関わることになり、優れた事業だと思わないか。

**答弁** 参考になる部分もあると思うので、町で取り入れるかどうかも含めて検討していきたい。





# 一般質問！ 益子明美 議員

Q 児童生徒数減少への町の対応策と教育移住・子育て移住について

## 教育移住やお試し保育の実施で子育て世帯移住を加速させるべき

(学校教育課) 子育て支援課と連携しながら

子育て世帯の受け入れに積極的に対応していく



益子明美 議員

**答弁** 平成27年に示された公立小・中学校の適正規模・適正配置

に関する手引きでは、学校規模の適正化にあたっては、特別の事情がある時はこの限りではないという弾力的なものであり、学校の統廃合は今のところ考えていない。

### 子育て世代移住強化促進に向けて

**質問** 那珂川町の小中学校は文科省が示す学級数の適正規模を下回っているが、その対策は。

**答弁** 教職員の配当数の減少に対して小学校1・2年生全てのクラスに会計年度任用職員を配置し、適切な支援に努めている。また、中学校では県に要望し、非常勤講師を配置している。

**質問** 学校の統廃合に関して出生数などを踏まえて今後どのように対応するのか。

**質問** 町のホームページに教育移住のサイトが出来てから、町に寄せられた相談件数は。

**答弁** 令和3年度から令和5年度まで、13件の相談があるが、特色ある教育活動を目的として移住を希望するという相談はない。

**質問** 町の移住定住促進ガイドブックはターゲットを全世代向けに作られているが、子育て世代向けに特化した移住定住ガイドブックの作成と、動画での案内等をして子育て世代を呼び込むべきではないか。

**答弁** デジタル技術の活用も視野に、子育てに特化した部分を追加して内容の充実を図っていく。



わかあゆ認定こども園での英語活動

**質問** こども園の英語活動は、町の特長ある子育て支援のひとつ。ALTを増員して活動数を増やすなど子育て移住の目玉にすべきではないか。

**答弁** ALTの増員に関しては、学校教育課や財政担当とも話し合い、また、こども園の保護者の意見等も聞きながら検討する。

**質問** 様々な自治体で移住を目的としたお試し保育がされている。町でも取り入れることはできないか。

**答弁** こども園の受け入れ態勢や枠の確保など解決すべき課題がある。まずは先進事例の調査・研究をしていく。

**質問** なかがわ水遊園やいわむらかずお絵本の丘美術館は子育て世代にも魅力的な場所である。移住定住モニターツアー等で子育て移住のコロナ企画を実現できないか。

**答弁** 現在の移住定住モニターツアーが好評のため、様々なメニューを揃えて色々な施設と連携しながら内容の充実を図っていく。

**質問** これらの施策の実現に向けた財源確保のため、地域振興基金の一部を新たな基金として組み替えるか、県から交付される処分場関連予算を子育て移住関連事業の原資とする新たな基金を創設しては。

**答弁** 既存の基金などについて、目的外への組み替えはできないが、現在、財政調整基金から目的基金への組み換えを協議しているところであり、提案された基金創設についても検討していく。

# 一緒に考えよう、私たちの暮らしと将来

## 第3回

馬頭高校生徒との意見交換会を開催

# 「もし、政治家になったら やってみたいことは？」



11月2日に、3回目となる那珂川町議会と馬頭高校生との意見交換会を開催しました。  
高校生との意見交換会は、高校生に議会を身近な存在として理解してもらい、政治への関心を高めてもらうことを目的に開催しているもので、今年度は高校生に議会をより身近に感じてもらえるよう、議場を使つての開催となりました。  
馬頭高校からは、生徒会役員11名が参加し、「一緒に考えよう、私たちの暮らしと将来」をテーマに意見交換を行いました。

意見交換会の前には、議会の定例会がどのように行われているかについて、町のケーブルテレビで放送された映像をもとに、一般質問や議案審議の様子を高校生に紹介しました。  
意見交換会では、3つの議題について、議員側から議題の趣旨説明を行い、高校生から出された質問に答えるといった「キャッチボール形式」での意見交換が行われました。



議会定例会の様子を紹介



**質問** 議員の皆さんは、馬頭高校存続のためにどういった活動を行つていく予定なのか。  
**答弁** 議員にとっても馬頭高校は欠かせない存在。生徒の確保や町の支援などを働きかけていきたい。

**【高校生との質疑】**  
**質問** 要望書にはどのような意味があるのか。  
**答弁** 議会の総意として意見をすゝめるもの。県への要望も大切な仕事のひとつ。

議題1では、6月22日に栃木県教育委員会へ提出した馬頭高校の存続を求める要望書について、要望書の提出に至った経緯や必要性などの趣旨説明を行い、この要望活動をどのように感じたかなどについて意見交換をしました。

議題1  
馬頭高校存続のための  
要望書提出について

## 議会活動と高校生の 取組みについて

議題2では、議会の役割について、条例や予算における議決権のほか、一般質問における町執行部への提言など、議会の役割に対する高校生の率直な感想や意見について意見交換をしました。

### 【高校生との質疑】

**質問** 行政視察の内容とその成果はどのような形で生かされるのか。

**答弁** 先進地の取り組みなどを調査して、町へ提案したりすること。子育て支援住宅もそうした成果のひとつ。

**質問** 一般質問とはどのような質問をするのか。

**答弁** 町政全般における疑問点やおかしな点について、町の考えなどを聞いたり、政策について議員が提案などを行う。



## もし政治家になったら やってみたいこと

議題3では、「もし政治家になったらやってみたいこと」と題して、参加した高校生が議員になったらどんな活動をしてみたいかについて、高校生全員から意見を頂戴しました。高校生からは、町の将来像や高齢者支援、観光施策などについて率直な意見が出されました。

### 【高校生の意見】

- ◆ 若い人たちが住んでいて楽しいと思えるようなまちづくり
- ◆ 教育民生常任委員会に入って、生徒が楽しめることについて積極的に意見を出したい
- ◆ 高齢化に対応した福祉施設のインフラを整備したい
- ◆ 観光地を増やしたい
- ◆ ジェンダーフリーで差別のない国にしていきたい
- ◆ 那珂川町の魅力を動画を使ってPRしたい
- ◆ 税金を下げて町の人口増につなげたい
- ◆ ゴミが捨てられていない街をつくりたい
- ◆ 誰もが住みやすいコミュニケーションがとれるまちづくり
- ◆ 町の交通手段を増やしたい



## 地方議会活性化シンポジウム2023

### 益子純恵議長が登壇

### 将来の地方議会を熱く議論



高校生との意見交換会を動画で紹介

11月13日に総務省主催による「地方議会活性化シンポジウム2023」が東京都のイイノホールで開催され、パネリストとして益子純恵議長が登壇しました。パネルディスカッションでは、高校生との意見交換会をはじめ、議員になったきっかけなどについて、自身のエピソードを紹介しました。

また、女性や若者の参画、議員のなり手不足など、地方議会の抱える課題について、他のパネリストの方と議論を交わしました。（シンポジウムの様子は、総務省のHPからもご覧いただけます。）

## 団体との意見交換会

総務産業常任委員会と教育民生常任委員会は、それぞれ所管する関係団体との意見交換会を開催しました。意見交換会では、各団体の状況や課題をはじめ、今後の改善点や必要な支援などについて意見交換を行いました。

### 捕獲活動の充実に向けた支援を

町鳥獣害防止対策協議会



総務産業常任委員会は、11月13日に、那珂川町鳥獣害防止対策協議会との意見交換会を開催しました。

意見交換会には、総務産業常任委員会の川上要一委員長を含む5名の委員が出席し、高嶋善壽会長をはじめとする協議会の役員と町への要望などについて意見交換を行いました。

#### 主な意見

##### 【協議会の活動について】

▼猟銃を持っている人が少ない。

▼罾を仕掛けると毎日の見回り等が必要になり、勤めに出ている若い方は現実的に対応が難しい。

▼捕獲される動物と保護規制の関係から駆除の効率性が上がらない。

##### 【その他について】

▼協議会の予算について、猟銃の管理や駆除等の費用を踏まえると、現状の予算規模では厳しい。



### 若い人が参加しやすい体協へ

那珂川町体育協会



教育民生常任委員会は、11月14日に、那珂川町体育協会との意見交換会を開催しました。

意見交換会には、教育民生常任委員会の益子明美委員長を含む6名の委員が出席し、森島堅二会長、小野里俊文副会長と、町への要望などについて意見交換を行いました。

#### 主な意見

##### 【協会の運営について】

▼人員や経済的な面で、県体育協会のような独自での運営は難しい状況にある。

▼協会役員をはじめ、全体の年齢層も上がってきている。若い人にとって運営に参加してもらうのが今後の課題。

▼休部している専門部が多くあるが、人材不足などにより活動の再開は見込めない状況にある。

【スポーツの振興について】  
▼各種スポーツ大会は開催しているが、どの種目についても参加者が少なくなってきている。

▼ひとつのスポーツを振興させるには、国体などの大きな大会の開催など、きっかけがないと継続は難しい。

▼中学校の部活動の地域移行については、地域の人材不足や教育の面からも今後の進め方について、協会としても不安がある。



意見交換を踏まえた町への要望事項については、次号でお知らせします。

## 議会広報モニターとの 懇談会を開催しました

11月15日に、議会だよりのモニターリングを依頼している、議会広報モニターさんと議会広報特別委員会の懇談会を開催しました。

懇談会には、川俣義雅委員長を含む5名の委員が出席し、議会だよりの編集作業や今後の改善点などについて、参加した4名のモニターさんと意見交換を行いました。



(右側) 議会広報特別委員会  
(左側) 議会広報モニターさん

### 【懇談会でのモニターさんの意見】 ◆全体に関するご意見

- ・町の広報紙と比べても見劣りしなくなった。
- ・他市町の議会だよりと比較するとアットホームな雰囲気が出ていて見やすい。
- ・文章に専門用語や行政用語が多く使われていて、読みづらさがある。

### ◆掲載内容に関するご意見

- ・一般質問で取り上げられた内容について、その後の結果や進捗状況などを掲載してはどうか。
- ・議会への関心を持ってもらうため、町民からの要望などを取り扱うコーナーを設けてはどうか。

### ◆その他に関するご意見

- ・編集や取材など、議会だよりに成に携わる議員さんの苦労や大変さが分かった。
- ・表紙やキラリなど、議会だよりで子どもや若い方を取り上げていることから、議会だよりに関心を持ってもらうように学校などに配布してはどうか。
- ・一般質問をしている議員に偏りがある。質問の状況を一覧にしてはどうか。

## 議会広報モニター からのご意見ご感想

議会広報モニターさんから寄せられた議会だよりの第73号(前号)に関するご意見・ご感想について、一部をご紹介します。

### ○掲載内容に関するご意見

「議会改革の取り組み」「定住支援・地域ブランドの調査」「山村留学・重層的支援の調査」など、各地区への視察内容が報告され、興味深く拝読した。P14～16の小見出しもひとめ見て内容が分かりやすく示され、効果的だと思う。

委員会より…

これからもわかりやすく親しみのある広報紙を、委員全員で手掛けて参ります。

一般質問の町執行部の答弁で、町執行部から「検討する」などの答弁があるが、その後の取組みがどのくらい進んでいるか進捗状況などを知りたい。(要約)

①19ページに町民と議会との意見交換会のお知らせがありました。事前申し込みや、来場方法についても記載があるとよりわかりやすい。(要約)

②町民と議会との意見交換会のお知らせについて、対象者がひと目でわかるよう記載方法について工夫してはどうか。(要約)

### ○モニター意見に関するご意見

議会広報モニターからの意見・感想のページに1ページは使いすぎではないかと感じる。全てのモニターの意見を掲載しなくても、重要性の高い意見だけで良いと思う。その分何かの記事を入れてほしい。

委員会より…

広報委員会としては、モニターさんの意見を重要視させていただいておりますので、頂いたご意見等を町民の皆様にもお知らせできるよう紙面構成しています。

## 町村議会議長会 議員研修

11月20日、県総合文化センターにおいて、栃木県町村議会議長会主催による町村議会議員研修会が開催され、那珂川町議会からは、12名（欠席1名）の議員が出席しました。

研修会には、県内の町議会の議員が多数出席し、政治アナリストの伊藤惇夫氏から、「これからの政治・経済の行方について」の基調講演が行われました。



議員研修会の様子

## 《常任委員会の経過》

### 総務産業常任委員会

開催日 11月6日

所管する担当課から、現在進めている事業や今後策定を予定している計画案などについて説明を受けました。

◆那珂川町分譲宅地規則(案)について 【企画財政課】

町が整備を進めている分譲宅地について、募集の方法や譲受人の条件などを規定した規則の案について説明がありました。

◆那珂川町上宿分譲宅地募集案内(案)について 【企画財政課】

町が整備を進めている分譲宅地について、具体的な場所や条件などを示した募集案内の案について説明がありました。

◆那珂川町馬頭公園再整備計画(案)について 【建設課】

馬頭公園の整備における基本的な考え方や整備の方向性などをまとめた整備計画の案について説明がありました。

◆那珂川町特定空家等解体事業補助金交付要綱について 【建設課】

来年度から予定している特定空家の解体補助金について、補助要件などをまとめた補助金交付要綱について説明がありました。

◆下水道事業及び農業集落排水事業の地方公営企業法の適用に伴う条例の整備について 【上下水道課】

令和6年4月1日からの下水道事業及び農業集落排水事業の公営企業会計に移行に伴う、関係条例の整備について説明がありました。

開催日 11月13日

◆那珂川町鳥獣害防止対策協議会と意見交換を行いました。(P12参照)

開催日 12月5日

団体との意見交換会における要望事項等のまとめを行いました。

開催日 1月30日

所管する担当課から、今後制定を予定している条例案などについて説明を受けました。

◆那珂川町デジタルわくわく未来まちづくり条例(案)について 【企画財政課】

町のデジタル情報の活用に関する

基本理念などを定めた条例案について説明がありました。

◆那珂川町DXプロモーションプラン(案)について 【企画財政課】

行政手続きのオンライン化や業務におけるデジタル技術の活用などをまとめた計画案について説明を受けました。

### 教育民生常任委員会

開催日 11月14日

那珂川町体育協会と意見交換を行いました。(P12参照)

開催日 11月14日

馬頭総合福祉センター駐車場整備工事請負契約の変更について、健康福祉課から説明を受けました。

開催日 11月20日

馬頭総合福祉センター駐車場整備工事請負契約の変更について、11月14日の委員会で確認を求めた内容等について、健康福祉課から説明を受けました。

開催日 12月6日

団体との意見交換会における要望事項等のまとめを行いました。

## 《特別委員会の経過》

### 議会改革特別委員会

開催日 11月27日

議会改革特別委員会を開催し、議会に関するアンケートのほか、今後の議会改革における取り組みなどについて検討を行いました。

開催日 11月28日

第1小委員会を開催し、議会基本条例の検証作業を行いました。

開催日 12月7日

議会改革特別委員会を開催し、第1小委員会並びに第2小委員会における進捗状況を確認しました。

開催日 12月21日

第2小委員会を開催し、10月6日に実施した市貝町議会の視察のまとめを行いました。

開催日 12月25日

第1小委員会を開催し、議会基本条例の検証作業と、ICT活用等における先進地視察などについて検討を行いました。

開催日 1月25日

第1小委員会を開催し、議会業務継続計画やICTの活用状況の調査・研究のため、那須町議会を視察しました。

開催日 2月8日

第1小委員会を開催し、1月25日に実施した那須町議会の視察のまとめを行いました。

### 議会広報特別委員会

開催日 11月15日

議会広報モニターとの懇談会を開催しました。(P13参照)。

開催日 12月25日、1月23日

1月31日  
議会だより第74号(2月10日発行)発行のため、編集会議を行いました。



## 議会のうごき&内容

令和5年 11月

- 10日 議会だより第73号発行
- 13日 地方議会活性化シンポジウム2023(東京都)
- 13日 総務産業常任委員会(団体との意見交換会)
- 14日 教育民生常任委員会(団体との意見交換会)
- 14日 教育民生常任委員会
- 15日 議会広報モニター懇談会
- 20日 教育民生常任委員会
- 20日 栃木県町村議会議長会議員研修会(宇都宮市)
- 27日 議会全員協議会
- 27日 議会改革特別委員会
- 28日 議会運営委員会(12月定例会)
- 28日 議会改革特別委員会第1小委員会
- 29日 南那須地区広域行政事務組合議会臨時会

12月

- 5日 令和5年第5回議会定例会(一般質問)
- 5日 議会運営委員会
- 5日 総務産業常任委員会
- 6日 令和5年第5回議会定例会(一般質問)
- 6日 教育民生常任委員会
- 7日 令和5年第5回議会定例会(議案審議)

7日 議会全員協議会

7日 議会改革特別委員会

17日 町民と議会との意見交換会  
(小川総合福祉センター)

17日 議会全員協議会

21日 議会改革特別委員会第2小委員会

25日 議会広報特別委員会(第22回、第74号編集)

25日 議会改革特別委員会第1小委員会

令和6年 1月

23日 議会運営委員会

23日 議会広報特別委員会(第23回、第74号編集)

25日 議会改革特別委員会第1小委員会視察  
(那須町議会)

30日 令和6年第1回議会臨時会

30日 議会全員協議会

30日 総務産業常任委員会

31日 議会広報特別委員会(第24回、第74号編集)

2月

8日 議会改革特別委員会第1小委員会

10日 議会だより第74号発行

ローカルフィッシュ缶  
グランプリ(決勝大会)  
馬頭高校3年チーム



佐藤凜さん、廣田晃さん、渡辺楓真さん



なちやんが  
聞きました。

**Q** ローカルフィッシュ缶グランプリはどんな大会?

**A** 高校生が地域の課題魚(ローカルフィッシュ)を使って、缶詰を開発して出来栄えや提案力を競う大会だよ。

**Q** どうしてこの大会に出場しようと思ったの?

**A** 缶詰を作る授業があって、広田君の提案で出場を決めたよ。

**Q** チョウザメのパスタソースを選んだ理由は?

**A** キャベツは有名だけど、チョウザメの身も多くのの人に食べてもらいた



3人が開発したチョウザメのパスタソース

**A** いくつかあるけど、自分の意見、考えを主張することの大切さとチームワークの重要性を改めて学べたことかな。

**Q** コンテストに出て得たものって何かあるかな?

**A** チョロンチーノ(Choron chino)はチーム名なんだ。それと、チョウザメの鱗を背景にシンプルさで高級感を出したよ。

**Q** 缶のラベルが超カッコイけど、何か意味はあるの?

**A** 産卵後のメスの身は脂がのり過ぎていて臭みがあって、塩での水抜きや加熱殺菌の際、熱が通り過ぎて身が焦げるトラブルは苦労した点かな。

**Q** 缶詰が完成するまでに苦労した点はあった?

**A** 産卵後のメスの身は脂がのり過ぎていて臭みがあって、塩での水抜きや加熱殺菌の際、熱が通り過ぎて身が焦げるトラブルは苦労した点かな。

話だね。  
ぜひ食べてみたいな!



アイディアと工夫がたくさん詰まってる缶詰だね。

それと、先生方が私たちに、常に取組みやすい環境を作ってくれているところかな。

馬頭高校はみんなが出したアイデアを協力してひとつの物に創り上げることのできる学校だと思うよ。

**Q** 全面的に協力してくれた馬頭高校と水産科をPRしてくれる?

**A** 普通ではなかなか体験できないことや、今後の進路に通じる得難い経験ができていますよ。

**Q** テレビに出演して良かったさん取材を受けていると思うけど、どんな感じ?



取材に応じる3人

## 議会を傍聴しませんか

皆さんの身近な問題などが審議されます。  
あなたも傍聴してみませんか。

次の定例会は、**3月5日 開会**  
(令和6年第2回議会定例会)の予定です。  
議場は、庁舎2階です。

ケーブルテレビ(11ch)で議会が生中継されます。

### ●表紙写真

那珂川スクールで学ぶ小学生の授業風景にスポットを当ててみました。

問題に取り組み真剣さが、フラインガー越しにピンピン伝わってきます。今回は講師の指先の赤ペンと、少女の鉛筆がつながる学びのふれあいです。

第5回12月定例会の  
議会傍聴者数

5日

14人

6日

11人

7日

2人

第1回1月臨時会の  
議会傍聴者数

30日

2人

## 編集後記

早いもので、私が広報委員になって1年半以上が経ちました。担当というわけではありませんが、表紙の写真を取材することが多く、その写真が表紙に使われることを大変光栄に思います。

取材で心掛けていることは、表紙のテーマである「ふれあい」を描写するだけでなく、現場の空気感を最大限に表現することです。行事の記録写真と化さないよう、目にとまり、次のページを開いてみたいと思うような表紙にしたいと考えています。

議会だよりは専門用語も多く、全体的に硬くなりがちですが、用語を汎用の言葉に置き換えたり、ページ番号を記事と関連したイラストに数字を重ねたり些細な工夫ではありますが、委員全員でユーモアやアイデアを出し合い、高いクオリティの広報紙作成に取り組んでいます。私個人としては、最終的に中学生が楽しみにしてもらえるような「議会だより」にしたいと思っていますので、今後の「議会だより」により一層ご期待ください。

議会広報特別委員会

委員 矢後 紀夫

過去の議会だよりはこちらのQRコードで見られます。

那珂川町ホームページ <http://www.town.tochigi-nakagawa.lg.jp/>

